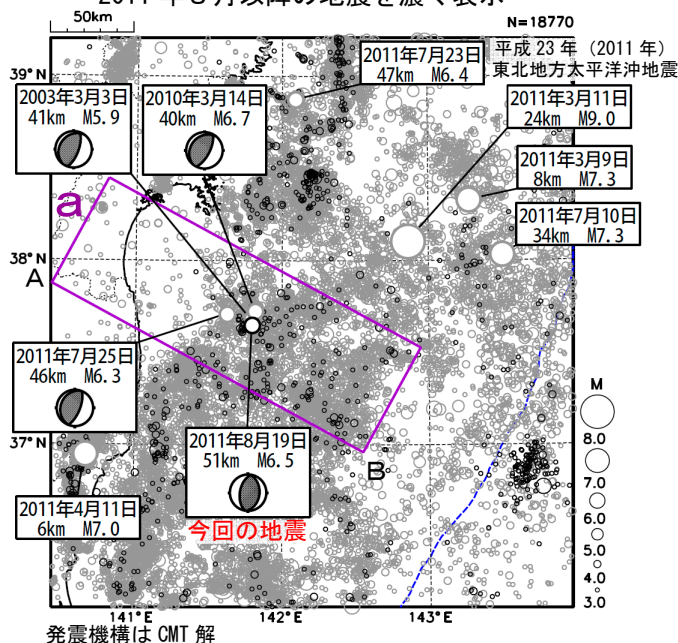


8月19日 福島県沖の地震

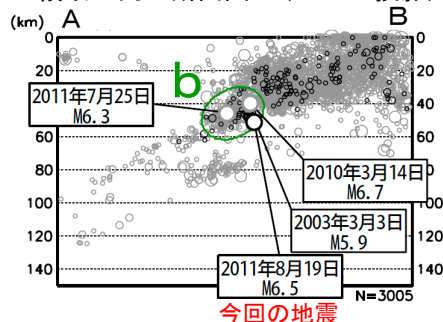
震央分布図※

(1997年10月1日～2011年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年8月以降の地震を濃く表示



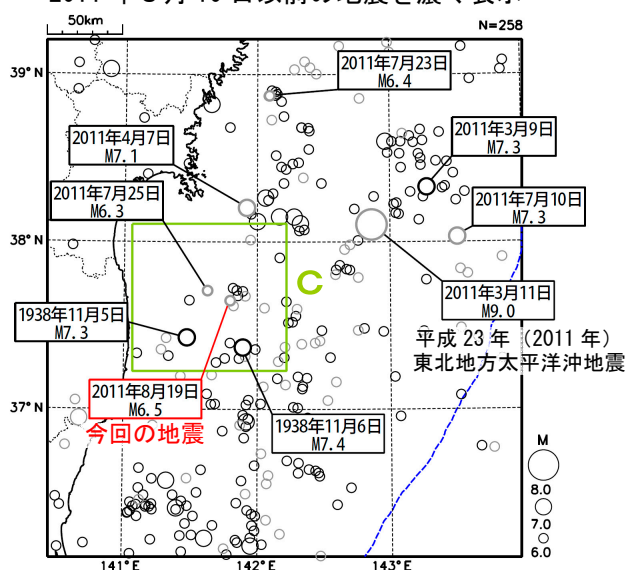
領域a内の断面図※ (A-B投影)



震央分布図

(1923年8月1日～2011年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

2011年3月10日以前の地震を濃く表示

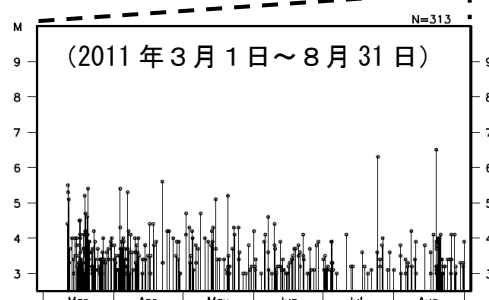
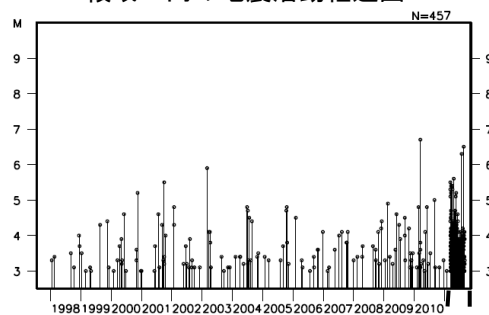


2011年8月19日14時36分に福島県沖の深さ51kmでM6.5の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した地震である。発震機構 (CMT解) は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。気象庁は同日14時38分に宮城県と福島県に対して津波注意報を発表したが、津波は観測されなかった。この地震により負傷者2人の被害が生じた (8月19日現在、総務省消防庁による)

この地震の震源近傍 (領域b) では、3月11日以降地震活動が活発化しており、7月25日には深さ46kmでM6.3の地震 (最大震度5弱) が発生した。

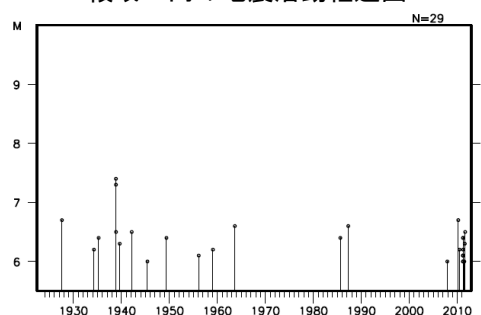
1997年10月以降の活動を見ると、領域bではこれまでもM6.0前後の地震が発生している。2010年3月14日のM6.7の地震 (最大震度5弱) では負傷者1人、住家一部破損2棟などの被害を生じた (総務省消防庁による)。

領域b内の地震活動経過図※



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) ではこれまでもM6.0以上の地震が発生している。

領域c内の地震活動経過図



※2011年3月11日～5月30日は未処理のデータがある。